

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（ARNI）が慢性心不全患者の糖代謝、神経体液性因子に及ぼす影響についての検討	
1. 研究の目的と方法	糖尿病などの糖代謝異常は、冠動脈疾患を発症させることによって心不全を発症する一因となることが知られています。一方、心不全の病態はインスリンを効きにくくさせ、その結果糖尿病を発症させる原因となります。このように心不全の糖代謝異常は密接にかかわっています。一方、新規心不全治療薬であるアンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（ARNI）は慢性心不全患者さんの糖代謝異常を改善させる可能性があることが示唆されていますが、十分なデータが得られていません。本研究では、ARNI が慢性心不全症例で糖代謝（血糖値や血中インスリン値など）、神経体液性因子（ストレスホルモンなど）にどのような影響を与えるのかを調べます。具体的には、従来の心不全治療薬であるアンジオテンシン変換酵素阻害薬（ACE 阻害薬）またはアンジオテンシン受容体拮抗薬（ARB）から ARNI に切り替えた患者さんに対し、ARNI 内服開始前と開始後で比較を行います（比較対象は、ARNI へ切り替えずに ACE 阻害薬、ARB 内服を継続した患者さんです）。これにより、ARNI は従来の心不全患者さんの血行動態を改善させる作用に加え、糖代謝を改善させることが明らかにすることで、ARNI の心不全治療薬としての可能性をさらに広げることが可能となります。	
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年5月31日まで、研究の実施を予定しています。	
3. 対象となる方等	附属病院循環器内科外来に通院中の慢性心不全（高血圧も含む）の患者さんで、上記研究機関で2021年10月～2023年9月11日の間にアンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（ARNI）、アンジオテンシン変換酵素阻害薬（ACE 阻害薬）、アンジオテンシン受容体拮抗薬（ARB）の治療（検査）を受けた方。	
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。
	(3) 情報の種類	【診断名、年齢、性別、体重、身長、バイタルサイン（血圧、脈拍）、既往歴、喫煙歴、家族歴、内服薬情報、心臓超音波所見（左室駆出率など）、採血・尿検査項目など。2023年9月11日までに得られたデータのみ研究に利用します。
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。

5. 研究の実施体制	あなたの情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科
		氏名	柏木 雄介
	(2) 試料・情報 の管理責任 者	(1)の研究責任者と同じ	
(3) 共同で研究 を実施する 機関とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについ て	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。		
<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科 研究責任者：講師 柏木 雄介（かしわぎ ゆうすけ） 電話番号：03-3433-1111（内線：3261） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。